

# 事前評価調書

I 事業概要																																					
事業名	交通安全対策事業（歩道及び自転車歩行者道設置事業）																																				
地区名	いっばんけんどう いちのみややとみせん 一般県道 一宮弥富線																																				
事業箇所	やとみ しうぐいうらちようちない 弥富市鯛浦町地内																																				
事業のあらまし	<p>当路線は、一宮市から津島市・愛西市の中心部を經由して弥富市を結ぶ県道（旧（国）155号線）である。</p> <p>当工区は国道155号と国道1号の間に位置しており、大型商業施設にも近接していることから、大型車も含め自動車交通量が多いが、歩道が一部未整備であり、歩行者の安全が確保されていない状況である。こうした背景から、本事業は歩道を整備することにより歩行者の安全確保を図るものである。</p>																																				
事業目標	<p><b>【達成（主要）目標】</b> 歩行者等の安全性確保</p> <p><b>【副次目標】</b> —</p>																																				
事業費	<b>事業費</b>	<b>内訳</b>																																			
	0.8億円	□工事費 0.2億円、用地補償費 0.4億円、□その他 0.2億円																																			
事業期間	採択予定年度	2023年度	着工予定年度	2023年度	完成予定年度	2026年度																															
事業内容	歩道設置工事 延長L=0.12km 幅員L=2.5m																																				
II 評価																																					
①事業の必要性	1) 必要性	<p>当該路線は、死傷事故率28.9件/億キロ、交通事故発生1件（2017～2020）と交通事故の発生状況は低いものの近隣には住宅や大型施設があり、歩道幅員が最も狭いところで90cmしかなく、歩道が中抜け状態となっている箇所があるため、歩行者はすれ違うことができず車椅子やベビーカーなどは通れない状況となっている。このため歩道拡幅により安全な歩行空間の確保が必要である。</p>																																			
	判定	<b>A</b>	<p>A：現状の課題又は将来の予測から事業の必要性がある。 B：現状の課題又は将来の予測が十分把握されていない。</p> <p><b>【理由】</b> 安全な歩行空間の確保のため、事業の必要性がある。</p>																																		
②事業の実効性	1) 事業計画	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr style="background-color: #cccccc;"> <th colspan="2"></th> <th>2023</th> <th>2024</th> <th>2025</th> <th>2026</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">工 種 区 分</td> <td>調査・設計</td> <td colspan="2">←→</td> <td></td> <td></td> <td rowspan="3" style="border: none;">/</td> </tr> <tr> <td>用地補償</td> <td></td> <td colspan="2">←→</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事</td> <td></td> <td colspan="3">←→</td> </tr> <tr> <td colspan="2">事業費(億円)</td> <td colspan="4">0.8</td> <td>0.8</td> </tr> </tbody> </table>							2023	2024	2025	2026	合計	工 種 区 分	調査・設計	←→				/	用地補償		←→			工事		←→			事業費(億円)		0.8				0.8
			2023	2024	2025	2026	合計																														
	工 種 区 分	調査・設計	←→				/																														
用地補償			←→																																		
工事			←→																																		
事業費(億円)		0.8				0.8																															
2) 地元の合意形成	<p>地元からの強い要望もあり、弥富市より地元の事業に対する同意書を添付した要望書が提出されていることから、合意形成は図られている。</p>																																				
判定	<b>A</b>	<p>A：事業計画の実効性が期待できる。 B：事業計画の実効性が期待できない。</p>																																			

		<p><b>【理由】</b>  十分な事業執行体制が整っており、事業計画の実行性は高いため。</p>
<p><b>Ⅲ 対応方針</b></p>		
<p>事業実施が  妥当である。</p>	<p>事業実施が妥当である。：上記①～④の評価ですべてA判定であるもの。  事業実施は妥当でない。：上記以外のもの。</p>	
<p><b>Ⅳ 事後評価実施の有無と主な評価内容</b></p>		
<p>■対象（事業完了後 年目）    □対象外  <b>【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】</b></p> <p><b>【主な評価内容】</b>  歩行者の通行に係る安全性の改善状況の変化</p>		